

令和7年度荷主セミナーの開催について

この度、取引荷主様と運送事業者各位が一堂に会してのセミナーを通じ、運送事業の改善発展に役立てることを目的に、別紙実施概要のとおり開催いたしますので、是非、荷主様と一緒にご参加頂きたくご案内いたします。

なお、荷主様に対する案内書及び講師プロフィールは、協会ホームページ (<http://www.ibatokyo.or.jp/>) に掲載しておりますので、ご活用ください。

参加をご希望の方は、下記申込書に必要事項をご記入の上、1月26日(月)までに、各支部に申込みください。

◆本件に関する問合せ先

茨城県トラック協会 業務部 TEL 029-303-6363

茨城県トラック協会

支部長 様

荷主セミナー参加申込書

事業者名		
参加者名		(☎ - -)
荷主名		
参加者名		

※名簿作成の都合上正確にご記入ください。

令和7年度荷主セミナー実施概要

1. 日 時 令和8年2月16日（月）
13時30分より（受付開始 12時30分より）
2. 場 所 水戸市宮町1-6-1
ホテルレイクビュー水戸 2階 飛天の間
TEL 029-224-2727
3. 講 師 BRICs経済研究所代表／エコノミスト
門倉 貴史 様
演題「今後の世界情勢と日本経済」
4. 出席者 荷主・事業者等併せて約280人
5. セミナー次第（予定）
 1. 開会 13時30分
 2. 協会長挨拶 13時30分 ～ 13時40分
 3. 来賓挨拶 13時40分 ～ 14時00分
関東運輸局茨城運輸支局長様
茨城労働局長様
茨城県警察本部交通部長様
 4. 基調講演
全日本トラック協会 14時10分 ～ 14時40分
 5. 特別講演
門倉 貴史様 15時00分 ～ 16時30分
 6. 閉会 16時30分

令和7年12月2日

荷主企業各位

一般社団法人茨城県トラック協会
会 長 小 倉 邦 義
(公印省略)

令和7年度荷主セミナー開催のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、私共業界発展のために格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、中小企業が99%を占めるトラック運送業界ではドライバー不足が深刻化しており、我が国の国民生活や産業活動を支える物流機能が滞ることのないようにするためには、ドライバーの長時間労働の是正等の働き方改革を進め、コンプライアンスの確保や標準的な運賃の収受等、官民挙げて諸課題解決に向けたさまざまな取組みが行われているところです。

このような折、荷主企業の皆さま方をお迎えし、私共トラック運送業界の現状等をご理解いただきたく、標記セミナーを下記のとおり開催いたしますので、ご多忙とは存じますが是非ともご来駕下さいますようご案内申し上げます。

謹白

記

1. 日 時 令和8年2月16日(月)
受 付 12時30分より
開 会 13時30分より
2. 場 所 ホテルレイクビュー水戸 2階 飛天の間
水戸市宮町1-6-1
3. 基調講演
演 題 「トラック運送業界の現状と課題について」
講 師 公益社団法人全日本トラック協会
4. 特別講演
演 題 「今後の世界情勢と日本経済」
講 師 BRICs経済研究所代表/エコノミスト
門倉 貴史 様

門倉 貴史（かどくら たかし）

BRICs経済研究所 代表
エコノミスト



<略歴>

1971 年神奈川県生まれ。

1995 年慶應義塾大学経済学部卒業後、銀行系シンクタンクの研究員となる。1999年(平成11年)に日本経済研究センターへ出向、2000年(平成12年)にシンガポールの東南アジア研究所へ出向。

2002 年に生保系シンクタンクに移籍し、経済調査部主任エコノミストとしてアジアやBRICs諸国についての論文を数多く発表。

2005 年にBRICs経済研究所代表へ就任。

2009 年5月、台湾の国際フォーラムでノーベル経済学賞受賞のポール・クルーグマンと講演。

<著書>

『VUCA時代のエネルギー戦略』(エネルギーフォーラム)

『統計数字を疑う』『官製不況』『ゼロ円ビジネスの罠』(以上、光文社新書)、『本当は嘘つきな統計数字』(幻冬舎)、『中国経済の正体』(講談社現代新書)、『図説BRICs経済』(日本経済新聞社)、『必ず誰かに話したくなる経済学』『日本経済復活のカギを握る新興国20カ国のこれからがわかる本』(PHP 研究所)『日本人が知らない怖いビジネス』(角川書店)『お父さんのための裏ハローワーク』(方丈社)『日本の「地下経済」最新白書』(SB新書)など多数。

<テレビ>

フジテレビ「ホンマでっか!?TV」

読売テレビ「クギズケ！」

※BRICs経済研究所(読み方:ブリックスけいざいけんきゅうしょ)

※VUCA(読み方:ブーカ)